気 象 集 誌

第94巻(平成28年)総目次 2016

巻頭言 ····································		1-5
招待論文		
Wojciech W. GRABOWSKI:全球ラージエディーシミュレーションに向けて:スー		
パーパラメタリゼーション再訪	4	327-344
Yonghui WENG・Fuqing ZHANG:航空機観測のアンサンブルカルマンフィルタ同化		
による対流を表現する熱帯低気圧解析予測の高度化	4	345-358
早坂忠裕:中国および日本における地表面短波放射量の長期変動:レビュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	393-414
論文		
一丸知子・野口峻佑・廣岡俊彦・向川 均:北半球冬季における成層圏循環変動の予測		
可能性	1	7-24
齋藤 泉・石岡圭一:回転球面上の2次元乱流における非等方性の出現に関連する準保		
存量について	1	25-39
Yunjian ZHAN・Guoyu REN・Yuyu REN:東アジアにおける雨期の開始日・終了日		
と近年までの長期的な変化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	41-53
Rochelle CORONEL・沢田雅洋・岩崎俊樹:表面抵抗係数および境界層スキームが発		
達過程の台風 Megi (2010) の構造とエネルギー収支に及ぼす影響	1	55-73
Yufang GAO・Yaodeng CHEN・Lina ZHANG・Tao PENG: 淮河流域での豪雨事例		
における S バンドレーダーによる降水量推定と流出シミュレーションに対する インパクト	1	75-89
Prabir K. PATRA・佐伯田鶴・Ed J. DLUGOKENCKY・石島健太郎・梅澤 拓・伊	1	79-68
藤昭彦・青木周司・森本真司・Eric A. KORT・Andrew CROTWELL・Kun-		
chala RAVI KUMAR・中澤高清:大気中メタンの地域別放出量推定		
(2002~2012年) ·····	1	91-113
Wayne H. SCHUBERT • Christopher J. SLOCUM • Richard K. TAFT: 熱帯低気圧		
強化の強制バランスモデル	2	119-135
別所康太郎・伊達謙二・林 昌宏・池田秋央・今井崇人・井上英和・熊谷幸浩・宮川卓		
也・村田英彦・大野智生・奥山 新・小山 亮・佐々木幸男・島津好男・下地		
和希・隅田康彦・鈴木万寿男・谷口秀隆・土山博昭・上澤大作・横田寛伸・吉		
田 良:日本の新世代静止気象衛星ひまわり8・9号の概要	2	151-183
瀧戸健太郎・Oliver C. SAAVEDRA VALERIANO・梁 政寛・田沼一樹・牛尾知雄・		
久保田拓志:雨量計補正した衛星全球降水マップの流域スケールでの時空間評価	C	105 105
Jae-Won CHOI·Seung-Wook LEE·Byung-Hwan LIM·Baek-Jo KIM: 1990年代	2	185-195
Jae-won Chor, Senig-wook Lee, Danig-uwan Livi, Daek-10 Kiw. 1990年代		

68 "天気"64.1.

末における中国南部の冬季降水の数十年規模の変化 辻 宏樹・伊藤久徳・中島健介:台風を模した渦の大きさの変化を支配するメカニズム	2	197-213
	3	219-236
雨宮 新・佐藤 薫:3次元伝播を含めた新しい重力波パラメタリゼーション 市川悠衣子・稲津 將:マッデン・ジュリアン振動相空間上における予報精度の評価手	3	237-256
法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	257-267
および気候変動の表現性能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	269-302
熱帯低気圧の二体相互作用の再検討	3	303-322
エルニーニョが中国南部の降水へ及ぼす対照的な影響・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4	359-370
ジェットの感度 ······ 馬淵和雄・髙木宏志・Shamil MAKSYUTOV:南アメリカおよびアフリカ領域の逆解	4	371-388
析手法による二酸化炭素 (CO ₂) フラックス推定値と地上要素との関係 岩崎博之:全球落雷観測網データから得られたチベット高原の地形に関連した落雷の特	5	415-430
徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	431-442
センサ (IMG) による熱赤外放射観測を使った CO ₂ 解析 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6	471-490
の改良 · · · · · · · 新井健一郎・石津尚喜・足立 透・吉田 智・藤原忠誠:2007年 12月31日寒気吹き出し時に日本海沿岸で観測された対流性降雪バンド内のマイ	6	491-506
ソスケールの渦の構造と発達過程	6	507-524
要報と質疑		
澁谷亮輔・三浦裕亮・佐藤 薫:ばね力学を用いた円形領域で準一様な高解像度格子変		
換法・・・・・・・・・・ Yanhong GUO・Yinsheng ZHANG・Ning MA・Hongtao SONG・Haifeng GAO: チベット高原中央にて顕著な拡大を示す内陸湖の湖面熱収支と蒸発量の定量的	5	443-452
算定 ····································	5	453-465
ニア地域の夜間熱圏風の気候場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6	525-536
アジア・オセアニア大気科学に関する特集号		
論文		
Stanislav ROMANSKIY・Eugenia VERBITSKAYA:2013年アムール川洪水:継続 した降水に関する現業数値シミュレーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	137-150

2017年1月

学会誌「天気」の論文・解説リスト

学会誌「天気」の論文・解説リスト(2015年11月号・12月号)		115
学会誌「天気」の論文・解説リスト(2016年1月号・2月号)		215
学会誌「天気」の論文・解説リスト(2016年3月号・4月号)		323
学会誌「天気」の論文・解説リスト(2016年 5 月号・ 6 月号)		389
学会誌「天気」の論文・解説リスト(2016年7月号・8月号)		467
学会誌「天気」の論文・解説リスト(2016年 9 月号・10月号)		
2 7 10 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
英文レター誌 SOLA の論文リスト		
英文レター誌 SOLA の論文リスト(2015年118-185) ····································		116
英文レター誌 SOLA の論文リスト(2016年1-64) ····································		
英文レター誌 SOLA の論文リスト(2016年65-105, c1-c2) ····································		
英文レター誌 SOLA の論文リスト(2016年106-152,特別号1-12)		
英文レター誌 SOLA の論文リスト(2016年153-241,特別号13-21) ····································		468
英文レター誌 SOLA の論文リスト(2016年242-286,特別号22-27) ····································		
特別号 A「アジア・オセアニア域の力学的・統計的ダウンスケーリン	グ研	[究]
巻頭言	A	j
論文		
鬼頭昭雄・尾瀬智昭・高薮 出:高解像度 MRI AGCM-RCM による気候予測のための		
力学的ダウンスケーリング ····································	Α	1-16
玉置雄大・稲津 將・久野龍介・中野直人:夏季北海道におけるサンプリングダウンス	11	1 10
ケーリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Α	17-29
高薮 出・金丸秀樹・大楽浩司・Rasmus BENESTAD・Hans von STORCH・Jens	11	11 23
Hesselbjerg CHRISTENSEN: ダウンスケーリングデータの質と活用につい		
ての再考·······	Α	31-45
Delei LI・Hans von STORCH・Beate GEYER:力学ダウンスケーリングの境界条件	11	01 40
としての再解析データセット試験 ····································	Α	47-68
Suryun HAM・Ji-Woo LEE・芳村 圭:領域スペクトルモデルを用いた東アジア夏季	Π	47 00
スパントルセナルを用いた米ナシナ麦字 及び冬季モンスーンの将来推定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Α	60. 97
	A	69-87
Bhuwan C. BHATT・Stefan SOBOLOWSKI・樋口篤志:高解像度領域気候モデルに	Λ	00 100
よる海洋大陸域における降水の日変化のシミュレーション実験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A	89-103
村松貴有・加藤輝之・中里真久・遠藤洋和・鬼頭昭雄:全球20km 大気大循環モデルに		
基づく日本での竜巻発生好適環境場の将来変化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Λ	105 100
日比野研志・高藪 出:気候変動影響評価における時間・空間の平均化スケール間のト	A	105-120
レードオフ関係 ····································	A A	105-120 121-134
レードオフ関係		

ウンスケーリングにより計算された現在及び将来のベトナムにおける降水並び に熱帯低気圧活動	A	135-150
Joseph BASCONCILLO・Anthony LUCERO・Analiza SOLIS・Robert SAN- DOVAL, Jr.・Eulito BAUTISTA・小泉達治・金丸秀樹:フィリピン・カガ		
ヤンバレーにおける統計的ダウンスケールした季節平均の気温・降水量の将来		
変化	A	151-164
Faye T. CRUZ・佐々木秀孝・Gemma T. NARISMA:フィリピンにおける非静力学		
地域気候モデルの境界条件と対流スキームに対する感度評価	A	165-179
要報と質疑		
金田幸恵・和田章義:非静力学モデルで再現された極端に強い台風(狩野川台風,1958		
年)の強度変化と内部コア構造の水平解像度依存性	A	181-190
高藪 出・日比野研志:気候モデルが有効な再現性を持つ時間スケール	A	191-197
Suryun HAM・芳村 圭・Haiqin LI:領域大気海洋結合モデルを用いた東アジアでの		
現在気候の力学的ダウンスケーリング	A	199-208

2017年1月 71